

ぽっかぽか

新座市ファミリー・サポート・センター

会報誌 令和3年11月20日発行 VOL.60



- 産後育児サポート講習会報告
- 茶話会報告
- 会報誌発送について
- 再受講のお願い
- センターからのお知らせ
- ていーるーむ

秋も深まり、肌寒い季節となってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。長い緊急事態宣言で、せっかくの夏休みも窮屈だったことと思います。そのような状況ではありましたが感染拡大防止策をとり、9月には新規協力・両方会員登録のための講習会を行いました。10名を超える方が参加してくださり、中には利用会員の方で両方会員になるために受講して下さる方も数名いらっしゃいました。できることから大丈夫ですので、今後も利用会員の方も含め、たくさんの方の受講を期待しております。また、改めましてこのような状況下に受講して下さった皆様の熱意には感謝致します。そして、よりよい援助の橋渡しができるよう、アドバイザーもひとつひとつの依頼に寄り添っていきたいと思っておりますので、これからもどうぞよろしくお願い致します。

新型コロナウイルスもワクチン接種が進み、様々な制限が緩和されてきている状況ではありますが、第6波も懸念されております。1日も早く収束する日が来るよう気を緩めず、今一度注意して過ごしていきましょう。



産後育児サポート講習会のご報告

令和3年9月22日(水)10時から野火止1丁目集会所で7名の参加がありました。感染予防のため通常2時間の講習を1時間半に短縮し、沐浴実習は1人1体の赤ちゃん人形で行いました。感想をご紹介します。

- 久しぶりの赤ちゃん、新生児について思い出させてもらってなつかしかったです。沐浴は私の仕事だったので大変だったなと感じていたので、手伝えたら良いなと思います。
- 何十年ぶりの沐浴で忘れていた部分もありましたが、思い出した部分もありました。昔のやり方と今のやり方も違うと思いますが、都度利用会員さんと相談しながらママの育児相談にものれたらいいなと思います。

茶話会を行いました！

令和3年10月20日(水)10時から市役所会議室で6名の方に参加していただきました。「茶話会」と言ってもこのご時世、昨年同様お菓子なし、持参の水分のみでのちよっぴり寂しい中で行いましたが、日頃の援助活動において嬉しかったこと、困ったこと、こんな時はどうしていますか？などの話をしました。

今回は入会1～2年目の方が多く、ベテラン協力会員の方からのアドバイスには皆さん「なるほど…！」と聞かれていたようで、今後の援助の参考になる有意義な時間になったのではないのでしょうか。またのご参加をお待ちしています。

会報誌の発送について

これまでファミリー・サポート・センターでは、年に3回(6月・10月・3月頃)「会報誌」(こちらの通信です)を皆様のご協力を得て発行してまいりましたが、ペーパーレス化の推進、また新座市財政非常事態宣言に伴う印刷費等の削減により、来年度から新座市役所ホームページのファミリー・サポート・センターへの掲載とさせていただくこととなりました。しかしながら、インターネット環境が整っていない等の理由で今までと同様に郵送を希望される方は、今年度末(令和4年3月30日)までにセンターへご連絡ください。趣旨をご理解いただき、できる限りご協力をお願いします。

センターからのお知らせ

【再受講のお願い】

5年に1度を目途に再受講をお願いしている「幼児安全法」と「子どもの健康と事故防止」の講習会は、下記日程で今年度最終となります。受講を希望される方はお電話にてお申し込みください。なお、今後の新型コロナウイルスの感染状況により変更となる場合もありますので、お電話またはホームページ等でご確認ください。

幼児安全法	R4年2月2日(水)	9:30~12:30
健康と事故防止	R4年2月3日(木)	14:00~16:00

※「幼児安全法」については、通常3時間の講習になりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、指導に当たる日本赤十字社からの通達により、5月・9月は1.5時間の講習となりました。今後も変更となる場合がありますのでご了承ください。

※講習場所は市役所です。

【書類返却のお願い】

ファミリー・サポートをご利用の際に行う事前打合せ時に【事前打合せ確認票】と【健康連絡票】をお渡ししていますが、個人情報に記載されている書類の取扱いには十分にご注意ください。また、活動終了時やファミサポ退会時には、各自で厳重に処分していただく or 返却をお願いします。

(返却は窓口に持参、または郵送も可)

【ご連絡ください!!】

※以下、対象となる場合は必ずファミリー・サポート・センターまでご連絡ください☆

援助活動を
終了した

住所を変更した

追加でお願いしたい
ことがある

※利用内容に変更がなくても、毎月、利用する日が決まった時にはセンターに連絡をお願いします！連絡方法はファミリー・サポート・センター直通電話『048-424-8277』へ、または電子申請もご利用いただけます。

※残業や万が一の時の依頼等で利用日が確定していなくても、事前打合せ後は2か月以内に初回の利用をお願いします。

広報1月号にファミリー・サポート・センターの
特集記事が掲載されます(*^^)v

特集記事の掲載は今回で3回目になりますが、毎回多くの方々の目に留めていただき、その後の講習会に申込みをしていただいています。ファミリー・サポート・センターの周知のためにもぜひ、皆さまからも特集記事の紹介をお願いいたします。

今回も3組の会員さんにご協力いただき、援助活動の様子を撮影させていただきました。普段の和やかな活動風景を見させていただき、改めてこの活動の目的である「会員同士の助け合い」を感じることができました。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします(..)

ていーるーむ

発行

新座市ファミリー・サポート・センター
新座市野火止1-1-1
新座市役所 こども支援課
TEL:048-424-8277

恩返しのつもりで

今年の6月から協力会員として活動を始めました。

3歳の男の子の保育園送迎では、初めての私との登園にも、ぐずるところか朝の支度の手順を教えてください、可愛い言葉の数々には何度も癒されました。

産後育児サポートとして、生後3週間の赤ちゃんの沐浴もさせていただきました。数週間後の再訪問ではお母さんの沐浴を見守りましたが、わずかな期間でも赤ちゃんは成長し、お母さんは落ち着かれています。日々、変化できるって、子育ての醍醐味かもしれません。

今は、小学校1年生の女の子の学童クラブへのお迎えと親御さんが帰るまでの預かりをしています。高齢者夫婦だけの静かな生活が賑やかになり、美味しそうにご飯を食べる様子に元気もらっています。

私自身も共働きで、3人の子どもを育てる過程では沢山の人の助けにいただきました。その有難さを懐かしく思い出し、お世話になった方々への恩返しのつもりで、これからも子育てのお手伝いをしていきたいと思っています。

【協力会員】

ファミサポに登録したきっかけ

私には2人の小さな子どもがいます。利用会員になるきっかけが、県外からの引っ越しでした。主人の帰りは遅く、引っ越しと同時に自粛生活となったことで大変な時期を小さな子ども達と過ごすことになり、近くに頼れる家族もいなかったため、疲れてしまう毎日でした。最初にお世話になった協力会員の方は、子ども達をいつも優しく笑顔で迎えてくださり、子ども達はお願いしていない日にも「〇〇さんの家に遊びに行きたい！」とグズるほど大好きになり、楽しく遊ばせてもらった優しく温かいご家族でした。今では、助けてくださる協力会員の方は3人目となり、感謝の気持ちでいっぱいです。

もう少し先になるとは思いますが、私も利用会員→協力会員になり、同じように困っているお母さん達をサポートできるようになりたいと思っています。1日も早いコロナの終息と両会員の皆さんが安心して過ごせる日が戻ることを願い、日頃の活動に感謝の想いを込めまして、いつも本当にありがとうございます☆

【利用会員】



昨年のコロナ禍にファミサポの講習会を受講し協力会員になりました。

重い腰が動いたのは、医療従事者という過酷な仕事をしながら、育ち盛りのお子さんと日常を維持していかなければならない友人夫婦の姿を見て、今、切実に助けを求めている方が増えていると感じたからです。私は幸いにも出産後には実母が1か月近く来てくれ、夫も帰宅が早い方でしたので、援助を受ける必要はありませんでした。周囲にそのような身内がない方が、安心して子どもを育て、より良い活動ができるようなお手伝いができればと思います。

初めてのサポートが新生児の沐浴のお手伝いだったことは驚きでしたが、ホワホワの赤ちゃんと一生懸命なお母さんに接することができて、自分の心にジワジワと温かみが湧き上がってきました。数年後の夢は夫と2人だけになってしまわないようにお預かりのサポートを増やしていただくことです☆

【協力会員】

コロナ禍での温かなサポートに感謝☆

第2子妊娠中に急遽切迫流産のため、絶対安静が必要となり、1歳8か月になる長男の保育園への送迎で利用させていただきました。突然且つコロナ禍という状況下でお引き受けいただけるか心配でしたが、アドバイザーの方が迅速且つ親身に動いてくださり、すぐに同じ町内の方をご紹介いただくことができ、大変心強かったです。

同じく男の子の子育てをされている協力会員さんは、息子とのコミュニケーションも抜群！通園途中で目にする花や車、色の名前などを教えてもらったり、大好きな電車を見ながら帰ってきたり…息子もすぐに、お迎えを楽しみに待つようになりました。また、毎日優しく笑顔で接してくださる協力会員さんとの交流は、突如、母親と抱っこも外出もできなくなった息子だけでなく、コロナ禍と安静生活で人との往来もなく不安を感じていた自分にとっても、強い心の支えとなりました。

今回サポートをいただいたおかげで困難な時期を乗り越え、無事新しい家族を迎えることができました。ご協力いただいた皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にどうもありがとうございました！

【利用会員】

コロナ禍の出産からの利用

私がファミリー・サポートを利用させていただいて約5年ほど経ちました。現在は育児休暇中で、普段は6歳・1歳・0歳の子育てをしています。協力会員さんには昨年からお世話になっています。

私は今年の1月に第2子を出産しましたが、妊娠中はコロナの真っ只中で子どもを連れて病院へ健診に行くことは出来ませんでした。祖父母に預けたくても、遠方のため頼ることが出来ずにいたところ、ファミリー・サポートへ相談し今の協力会員さんを紹介していただきました。いつも快く引き受けくださり、協力会員さんには本当にお世話になっております。出産後も月に1・2度、多い時には月に4度ほど、私の通院や子どもの予防接種時に利用させていただいています。

私も子育てに余裕ができた時には恩返しができるように微力ながら協力させていただきたいと思っています。

【利用会員】

両方会員として…

私には小学3年生の息子がいます。当時は息子が幼稚園に入園し、少し時間ができたため両方会員になろうと思いました。

それまで子ども中心の生活だったので、毎回の講習はとても有意義な時間でした。ただ、息子の登園渋りがあったり、予定が合わなかったり…と一気に参加できず、登録できたのは幼稚園卒園後でした。

今年ご縁があり、初めて協力会員として活動しました。約4か月間、ご自宅から保育園までの送迎をさせていただきました。1回の活動は短い時間ですが、小さいお子さんでしたので、なるべく声をかけたり物の名前を伝えたりしました。お子さんの笑顔もだんだん増え、最後の方はたくさんお話してくれるようになり、とても楽しい時間となりました。息子も夕方は留守番をし、毎回「行ってらっしゃい」と声をかけてくれました。

大変貴重な体験ができ、これからもまた協力会員としてお手伝いができたら…と思っています。

【両方会員】

編集後記

少しずつ平和な日々が…明るい兆しが見えてきました☆昨年は学校行事もすべて中止でしたが、今年は各小学校で秋季運動会が開催されました！規模こそ縮小したものでしたが、Chromebook(パソコン)配信で動画を観ながら、我が息子も毎日練習を重ねておりました。私個人としては、動画の中で満面の笑みで踊る先生の姿が印象的で頭の下がる思いでした(。)

今後も様々な場所で、本来あるべき活動が再開されることを願います(v.v)

利用会員 1,224名
協力会員 306名
両方会員 121名
全会員 1,651名

(R3.11.1 現在)

* 会員数 *

